

生物多様性講座 開催報告

ヤゴ(トンボの幼虫)を育ててみよう!

5月10日(土) 10:00~11:30 ★ 参加人数 子ども19名、大人17名 ★



1. トンボ(ヤゴ)の生態について

講師: ビ・ホープ・ネットワーク中部 宇野先生

ヤゴはトンボの幼虫

- ・ヤゴで冬を越す。成虫で越冬するトンボは3種類
- ・池や田んぼのヤゴ(ギンヤンマ)
- ・川のヤゴ(オニヤンマ)
- ・卵の期間、ヤゴの期間
- ・脱皮をして成長。脱皮の回数
- ・トンボの種類
- ・大きなトンボ: オニヤンマ
- ・小さいトンボ:
 - ハッチョウトンボ
- ・夕方に良く飛ぶトンボ:
 - ヤブヤンマ
- ・アカトンボの話



2. ヤゴの観察・ヤゴに触れる

- ・4種類のヤゴを虫メガネで観察
- ・自宅で飼育用のヤゴを選ぶ(池が好きなヤゴ)



3. 参加者の声

- ・昨年もらって帰ったヤゴがトンボになったのでうれしかった。
- ・時間がかかるかもしれないが、ヤンマのヤゴの飼育にチャレンジしたい。
- ・シオカラトンボのヤゴがすごくよく動くので面白かった。
- ・赤とんぼのことがよく分かってうれしかった。
- ・今日は、アキアカネのことが、詳しくなって嬉しかったです。
- ・環境や地球温暖化に伴い、トンボが減っている現状やアカトンボが多く見られる訳が理解できた。
- ・ヤゴからトンボに成長するまでの過程がよくわかり勉強になりました。

